

コメント掲示板

《製造業》

食 料 品	<p>[パン] 原油高やナフサ供給不安に伴う包装資材・容器の高騰が業界を直撃。コスト上昇分を価格転嫁する動きが急増。消費者の購買行動の変化が業界の利益率を左右している。</p> <p>[製麺] 荷動きの二極化は変わらないが格差は縮小傾向。ナフサ由来の包装・容器に関して、価格高騰と供給不足から混乱が生じている。</p> <p>[酒造] 全体的に売上が減少している。値上げの反動とも考えられる。</p>
織 維 製 品	<p>[刺繍] 現場では、納期短縮、単価据置、品質向上が求められている一方、現在の原材料高、人手不足、アパレル業界の不振との板挟み状態が続いている。</p> <p>[インテリア] 中東情勢の影響で、多方面から価格改定の要請が届いている。価格転嫁すべく、顧客へ依頼し受け入れてもらっているが、今後の売上を不安視している。</p>
窯業・土石	<p>[コンクリートブロック] 製品出荷時に使用する梱包資材関連は、納期の遅延と価格の大幅な高騰が生じており、利益圧迫の状況。業務DX等では改善できず、販売価格を見直している。</p> <p>[碎石] 今年度の公共事業(工事)の早期発注に期待するも現状は少ない。中東情勢の影響で原油価格や製造に必要な消耗品、諸機材等も軒並み高騰しており、厳しい経営状況が続く。</p>
機 械 ・ 金 属	<p>[めっき] 中東情勢の影響で、石油製品の値上がりに加えて、薬品類、溶剤、シンナー、梱包資材等の調達に厳しさを増している。</p> <p>[機械金属(高崎)] 中東情勢の影響で、切削油や梱包フィルム等、多種にわたり不足が起きている。受注はあっても資材が無い状況であり、先行きを懸念している。</p> <p>[機械金属(富岡)] 外国人労働者を採用している組合員が年々多くなっている。言葉の壁、文化や性格の違い等、様々な課題があり、難しさを感じている。</p>
そ の 他	<p>[家具] 一部製品について、段階的な値上げのアナウンスをしており、駆け込み需要で一時的な受注の改善がみられるが、その後の反動減を懸念。また、今後どれだけ材料コストが高騰するか、調達に問題が起きないかについても不安を感じている。</p> <p>[紙製品] 引き続き中東問題の影響が顕著になっており、製造副資材の値上がりに加え、製品の入荷が大きく遅れており製造にも支障をきたすようになっている。</p> <p>[印刷] 用紙をはじめ、多くの資材不足を問題視している。</p> <p>[ゴム製品] 資材(包装)、オイル等に関して、入荷遅れや価格高騰が起き、対応に苦慮。</p>

《非製造業》

卸 売 業	<p>[紙卸売] 中東情勢の影響が大きく、メーカーより生産コストの高騰から今年2回目の価格改定が出された。紙以外の材料やインクも大幅な値上がりが進んでおり、商業印刷物の減少がさらに進むことを懸念している。</p>
小 売 業	<p>[石油] エンジンオイル等の潤滑油が不足しており、仕入れが行えない状況が続く。顧客の中には石油販売業が目詰まりの要因とクレームを申し入れる顧客もおり、従業員は対応に疲弊。市場は補助金に操作されている印象があり、仕入れの見極めが困難な状況が続く。</p> <p>[中古自動車オークション] 油脂類の供給不足を懸念。出品台数の確保は厳しい状況が続く。</p>
商 店 街	<p>[前橋市] タヤケマルシェも街中の風物詩になりつつあり、6月末には1周年を迎える。</p> <p>[高崎市] 一部店舗では、ナフサ不足や原材料価格の高騰もあり、厳しい状況が続く。</p> <p>[沼田市] 中心市街地活性化に向けて、大学との連携事業が開始された。</p>
サービ 業	<p>[建築設計] 引き続き石油由来の建材が高騰し、入手困難な状況が続く。また、人件費の上昇により、当初予算を超過する案件が増加し、対応に苦慮している。</p> <p>[四万温泉] GWの並びが良く、満室の組合員が多かった。中・小旅館では、平日でもインバウンドやシニア層が多く見られた。しかし、燃料費や原材料費高騰から収益は上がらない。</p> <p>[美容] 労働環境の整備に力を入れる傾向が見られるものの、人手不足は解消されることが無く、美容学生への採用活動も年々早期化している。</p>
建 設 業	<p>[建設] 中東情勢の影響で、塩ビ管やアスファルト合材、軽油、塗装材料の価格が上昇し、民間工事等の対応に苦慮。入荷遅れも発生しており、工期が不透明な現場が増えている。また、エンジンオイル、シンナー類等が一部入荷停止になり、対応に追われている。</p> <p>[電気工事] 中東情勢の影響で、電線や資材等の入荷遅延により作業スケジュールの見直しを迫られている。価格高騰分を転嫁できず、収益状況の悪化が続く見込み。</p> <p>[塗装工事] 中東情勢の影響で材料が入手できず、施工できない状況が続いており、工事未完成が発生している。加えて、材料が高騰し、利益は減少の状況。</p>
運 輸 業	<p>[一般貨物運送] 中東情勢により、各種石油製品の目詰まりが生じているが、前月に続いてディーゼルエンジン用潤滑油の価格高騰と確保困難が解消されていない。定期点検やオイルの補充にも影響が及び、苦慮している状況。</p>

※本調査は、情報連絡員56人の報告を取りまとめ、その概要を示したものです。